

平成22年9月1日

各位

大和証券キャピタル・マーケッツ株式会社

アジア投資銀行部門強化について

大和証券キャピタル・マーケッツは、本日、日本を除くアジア投資銀行部門強化に向けて、以下の3名を Managing Directorとして採用致しましたので、お知らせいたします。

Thomas J. Jackamo	アジア投資銀行部門	金融機関グループ ヘッド
Michael D. Perry	同	金融機関グループ エクゼキューション担当ヘッド
Jeff Walker	同	金融機関グループ 保険担当ヘッド

大和証券キャピタル・マーケッツ アジア投資銀行部門ヘッドである水越一吉は、以下の通り述べています。「アジア事業を更に強化し、3年以内にアジアを代表する投資銀行となるため、高い手腕を擁する人材の採用は重要な戦略の一部です」

大和証券キャピタル・マーケッツ 執行役員グローバル・インベストメント・バンキング共同ヘッドである大塚澄雄は、以下の通り述べています。「金融機関担当として高い専門性を有する3名を迎えたことで、市場をリードする経験豊富なチームを結成することができたと確信しています」

Jackamo 氏は金融機関担当としてニューヨーク及びアジアにおいて15年を超える経験を有しており、直近はRBSの金融機関グループのManaging Directorを務めていました。同キャリアにおいて、銀行、生命保険、その他金融機関及び証券取引所を主に担当してきました。また、アジア金融危機や現在の世界金融危機において、アジア地域等の政府系金融機関の再編や資本増強、民営化案件を手がけました。

Jackamo 氏の担当した主な案件は以下の通りです。

- Dao Heng Bank の DBS への売却
- ICICI, ICICI Bank および HDFC Bank のニューヨーク証券取引所上場
- Bank Rakyat Indonesia の IPO
- Standard Chartered および Jardine Strategic による Bank Permata の買収
- Bank of China による Singapore Aircraft Leasing の買収
- Bursa Malaysia の IPO

Michael Perry 氏は 17 年間に亘って、ニューヨークを拠点に金融機関への提案と案件執行を行っており、直近は米国投資銀行である Sterne, Agee & Leach の Managing Director を務めていました。同キャリアにおいて、主に銀行、保険会社、投資銀行等に対し、その事業戦略・資本ニーズに対応するため、アジアとのクロスボーダー案件等を通じてソリューションを提供してきました。

Perry 氏の担当した主な案件は以下の通りです。

- RBS と Merrill Lynch のコンソーシアムによる Bank of China への共同投資
- Hibernia Bank の Capital One Financial への売却
- Sun Life Financial の株式会社化と IPO
- American General の AIG への売却
- AT&T Universal Credit Card の Citibank への売却

Jeff Walker 氏は保険業界の経営に関する深い経験を有しています。Walker 氏は過去 Prudential Assurance UK 香港の CEO として、Prudential の香港市場でのシェアを 2 位に引き上げた実績を有しています。

Prudential に務める以前は New York Life 社に 9 年間勤務し、インドネシア、インド、中国及びベトナムの事業拡大に努め、2005 年以降は New York Life 香港の CEO を務めました。

以上

お問い合わせ先:

大和証券キャピタル・マーケット 経営企画部広報課 神田・芹澤・新井田 (Tel.03-5555-3039)